



## 青柳 勸 あおやぎ かん (35歳)

所属：新潟産業大学

：ブルボンウォーターポロクラブ柏崎

(通称 ブルボンKZ)

身長：185 c m

体重：92 k g ポジション：フォワード

### 学 歴：

2004/3 筑波大学 体育専門学群 卒業

2010/4 新潟産業大学 経済学部大学院 入学

2012/9新潟産業大学 経済学部修士課程 卒業

### 略 歴：

日本代表

1997 当時18歳史上最年少で日本代表選出

2001 世界水泳（福岡大会）16位

2003 世界水泳（バルセロナ大会）15位

2005 世界水泳（モントリオール大会）14位

2007 世界水泳（メルボルン大会）16位

2009 世界水泳（上海大会）11位

所属クラブ

00-01 C.N Sant Andreuスペイン1部10位

01-04 筑波大学水球部 1部リーグ

04-06 ASD Bergamoイタリア/セリエ2部

A2リーグ得点王

プレーオフ1部入れ替え戦 進出

06-07 Systema Bresciaイタリア/セリエ1部

欧州チャンピオンズリーグ出場 ベスト8

07-09 Budvanska Rivijerモンテネグロ1部

モンテネグロカップ優勝

欧州LENカップ出場 ベスト4

欧州チャンピオンズリーグ 出場 ベスト16

ヤドランスカリーグ 5位

10-15 ブルボンウォーターポロクラブ 柏崎 1部リーグ

日本選手権優勝

東日本リーグ優勝

### 特 徴：

世界でもトップクラスのスピードとシュートセンスを持つ。2006年夏、日本で初めてイタリア=セリエA1の四強の1つである、システマ・ブレッシャと契約を交わし日本人には不可能と言われた快挙を成し遂げた。またシステマ・ブレッシャは欧州チャンピオンズリーグへ出場し、日本人プレーヤーの参加はこれで世界初となった。2007年夏、イタリアでの活躍が認められ、水球本場のモンテネグロのブドヴァンスカ リビエラへ移籍。チームの中心選手の1人として、2008年にはモンテネグロカップで優勝を果たしチームに大きく貢献した。2009年には、日本へ帰国し新潟産業大学へ就任、社会人の受け皿が乏しい水球を何とかしようと、2010年に地元柏崎の水球関係者の協力のもと日本で初となる、水球でのまちおこしを企画し、地元企業である株式会社ブルボンの協賛を得て「ブルボンKZ」を結成した。2012年には水球日本一に輝き、その後、全国大会を柏崎へ誘致するなど、現在では地元産学官民と連携をとり活動をしている。2015年にはこのクラブにより支えられた社会人選手が日本代表選手の中心となり、水球日本男子が32年ぶりにオリンピック出場を決めるなど、日本水球界に大きな貢献を果たした。今では、日本で最も成功した先行事例として「柏崎の水球」が取り上げられるようになり、2020年東京オリンピックに向け、水球によるまちづくりを更に発信している。